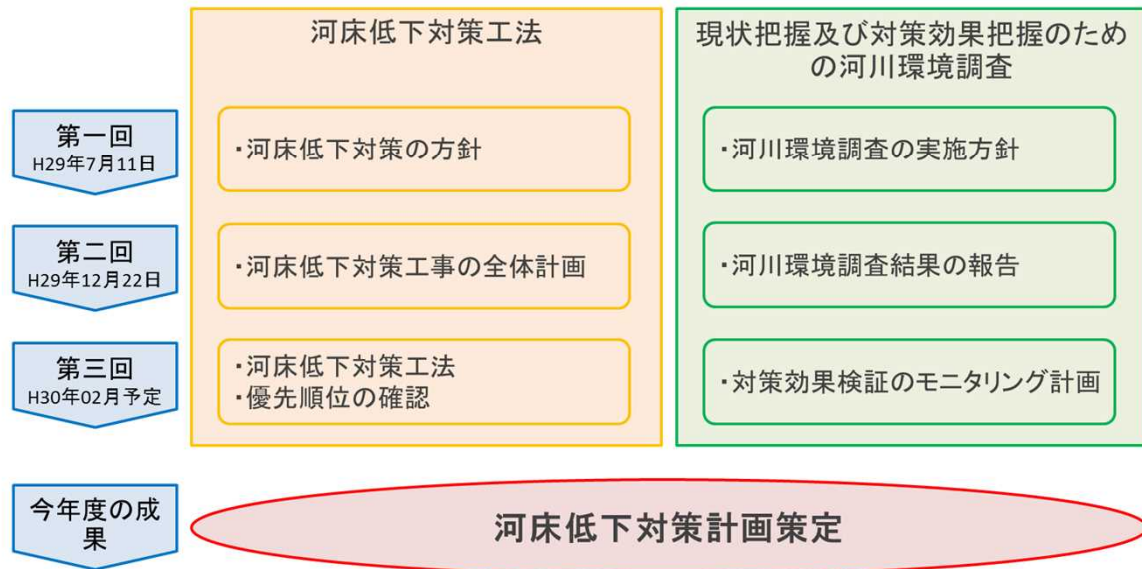


H29.2.7 河床低下対策検討部会の設置

河床低下対策検討部会について

- 河床低下対策検討部会では、**今年度3回の検討部会**を実施し、**①碓氷川の河床低下を抑制する対策工法**、及び**②河床低下状況や対策効果把握のための河川環境調査**について検討を進め、**河床低下対策計画**を策定する。



河床低下対策の検討の進め方

河床低下により生じる課題

- 治水・・・護岸基礎部の洗掘による構造物の不安定化、側岸侵食による家屋への被害
- 利水・・・河川からの取水困難
- 環境・・・露岩による水生生物の棲みかや産卵床が喪失

河床変動解析等を実施し、構造物による対策や土砂還元の方法を検討

河床低下対策の方針

- ◎ 対策箇所はどのように選定するとよいか？
- ◎ どのような対策工がよいか？
- ◎ どのような土砂を還元すべきか？

対策工の計画

河川環境調査の実施方針

- ◎ 河川環境への影響は？
- ◎ どのような調査をどこで実施すべきか？

モニタリング計画

(目標) 河床低下対策計画

- 治水・・・側岸侵食洗掘食防止による構造物・背後地資産等の保全
- 利水・・・河床の安定化による必要取水量の確保
- 環境・・・魚類や水生生物の棲みか、産卵床となる砂礫層の保全・回復

第1回 河床低下対策検討部会

日時：平成29年7月11日(火)13:30~17:00

場所：安中土木事務所 2階大会議室

群馬県河川整備計画審査会 河床低下対策検討部会委員

氏名	役職名	分野	出欠
佐藤 敦彦	元水産試験場 場長	魚類	出席
清水 義彦	群馬大学大学院理工学府 教授	河川工学	出席
茶珍 護	群馬県立ぐんま昆虫の森 昆虫専門員	水生生物	出席
堀尾 明宏	群馬工業高等専門学校環境都市工学科 教授	水質	出席
吉澤 和具	元群馬県漁業協同組合連合会 専務理事	漁業	出席

(敬称略 五十音順)

内容

- ・碓氷川の現状説明
- ・現地視察
- ・碓氷川の河床低下対策について



議事概要(主な意見)

- ・河床低下の要因を分析することが必要。
- ・露岩箇所や砂礫箇所の状況把握や周辺河川との比較も大切。
- ・河床低下を進行させないこと、魚や水生生物が棲める場を提供することを目指す。
- ・対策工の構造は高低差をあまりつけない等の配慮が必要。
- ・生物のためには多様な環境であることが望ましい。